

くらよし 食育だより

しよくいく

まいつき にち しよくいく ひ
 ~毎月19日は食育の日~

令和4年1月発行
 倉吉市教育委員会 学校給食センター

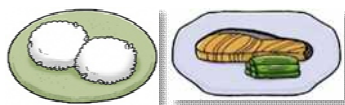
新年あけましておめでとうございます。

今年も、安全で安心な学校給食を毎日届けられるよう努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。
 寒い日が続きますが、新型コロナウイルス等感染症予防のための手洗い、うがい、マスクの着用など衛生管理に気を配り、こまめな換気を行っていきましょう。そして毎日の食事を規則正しく、栄養バランスよく食べて免疫力アップをはかりましょう。

現在の給食



明治22年の給食



おにぎり・塩さけ・漬物

1月24日から30日は

全国学校給食週間

学校給食の歴史と役割

日本の学校給食は、明治22年山形県鶴岡市の忠愛小学校で、お弁当を持ってくることができない子どもたちのために提供されたのが始まりとされています。その後、戦争により中断された時期もありましたが、世界各国から支援の食糧が日本に届けられ、昭和21年に学校給食が再開されることになりました。

今、学校給食は食育の柱として食に関する正しい知識を学んだり、地域の食文化を理解したり、生産などに関わる人々へ感謝する心を育むなど、多くの役割を担っています。

学校給食の歴史をふり返るとともに、その役割や大切さを考える一週間に行きましょう。

「いただきます」の向こう側



倉吉市の学校給食は地産地消を心がけ、地元食材が使用できる地域と連携し取り組んでいます。(今の季節に使用している主な地元野菜は、大根、かぶ、白菜、キャベツ、白ねぎ、里いもなどです。)

たの
お楽しみに！

倉吉市では学校給食週間の取組として「チャレンジ！あなたも栄養士！」で最優秀賞・優秀賞を受賞した作品を5つ選び、1月24日(月)~28日(金)まで特別献立として提供します。

受賞されたみなさん、おめでとうございます！献立作品に応募されたみなさん、ありがとうございました。

とっとりけん ちゅうぶちく がっこうきゅうしょく あじ ~鳥取県 中部地区「学校給食」味めぐり~



ゆりはまちよう
湯梨浜町

くらよし
倉吉市

中部地区4町で人気の献立を食べてみたいという声を受け、中部地区のそれぞれの町の栄養士さんに人気の献立を尋ねてみました。(今月は湯梨浜町の献立です。)

★ 1月13日(木)

湯梨浜町の学校給食で人気の献立「ささみのレモンソースかけ」「さつまいもとじゃがいものサラダ」が登場します。主菜に使用しているレモンは今が旬の食材ですね。また、ほっくりと甘いさつまいもに、しっとりとしたじゃがいも、それぞれの持ち味でおいしさ倍増のサラダです。お楽しみに！